

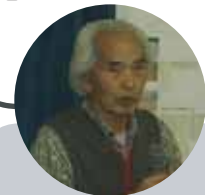
○インスペクターからのコメント（67回）

散策路の計画をしましたが、みんな働きながらつくっていくというのが大事なと思います。大地震があり、こういう道路が避難の役に立つのではないかなということも思いましたので、これから森とのつながりをどうするかということで、考える必要があるのかなと思います。



岡村
インスペクター

植生回復というのは放っておいてできるものじゃないので、いろいろ手を入れていかなければいけません。守っていくというのが全体の環境に配慮するということにつながるの、皆さんも実際体験して、すべきことがたくさんあると感じたと思います。これからは皆で見守っていきましょう。



大竹
インスペクター

工事がストップしていますが、道をつくることに市民の感心が寄せられていることは事実です。工事をしていない今だからこそ、一般市民の方々も道って必要なんだけど、私たちの生活や森はどうしたらいいんだろうと考えて日々のアクションにつなげて頂けるきっかけになればと思います。



長谷川
インスペクター

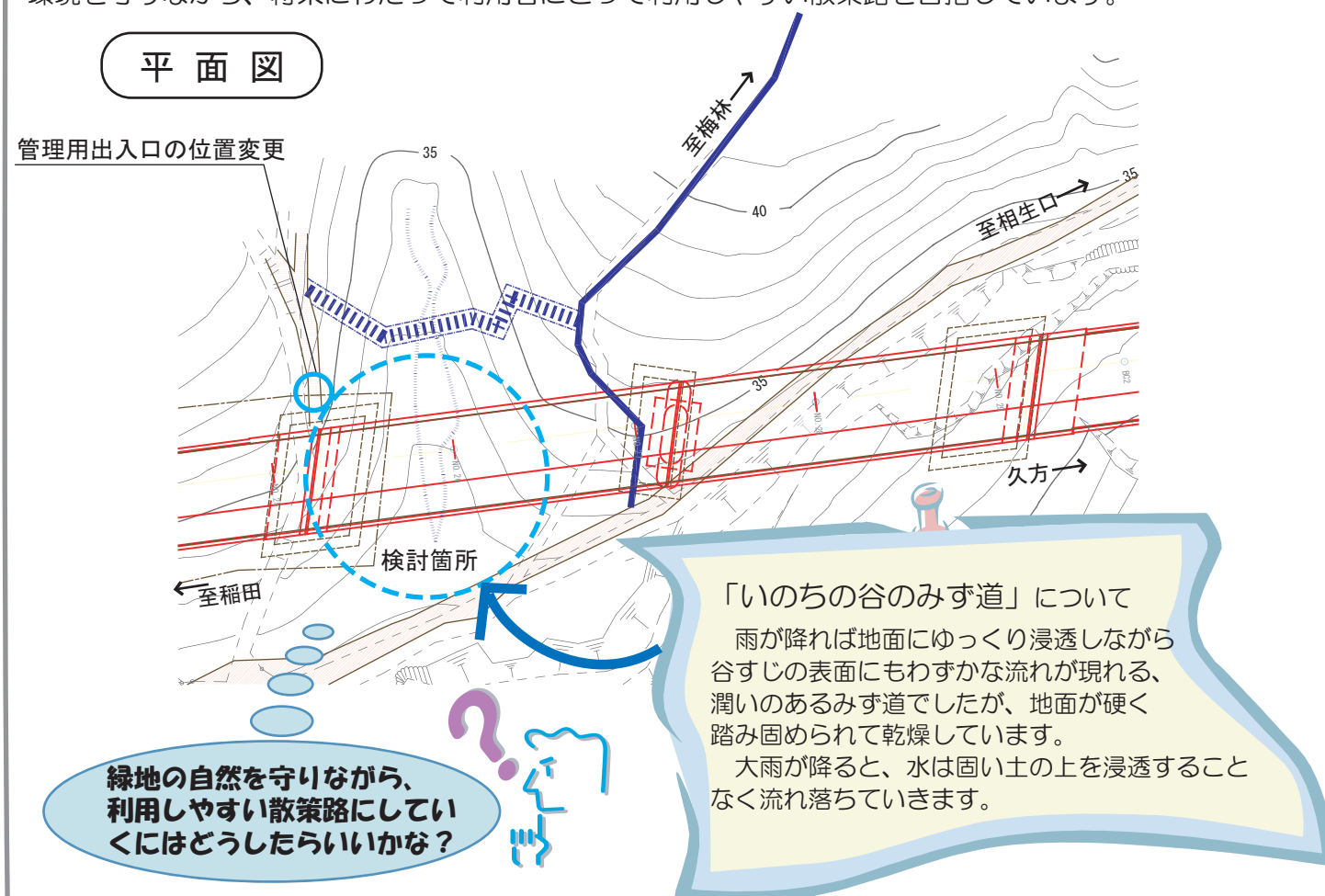
◇散策路の付け替えについて

散策路の付け替えを検討しています

施工ワーキングでは、いのちの谷のみず道周辺の散策路について、メンバー全員で現地を確認しながら意見を出し合ったり、交通グループを中心に現地調査や具体的な対策の検討を行っています。緑地の自然環境を守りながら、将来にわたって利用者にとって利用しやすい散策路を目指しています。

平面図

管理用出入口の位置変更



問い合わせ先

名古屋市 緑政土木局 道路建設部 道路建設課内 「環境に配慮した道づくり」施工ワーキング事務局
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

電話：052-972-2873 FAX：052-972-4168

<http://www.city.nagoya.jp/shisei/category/53-3-7-0-0-0-0-0-0-0.html>

「環境に配慮した道づくり」施工ワーキングだより 第53号

施工ワーキングのススメ



●第67回施工ワーキング

平成23年3月13日（日）に第67回施工ワーキングを開催し、21名が参加しました。

今回は年度末ということで、平成23年度の年間予定を確認し、上半期の施工ワーキングの開催日を決定しました。

またこれまでに何度か話題になり、交通グループでも検討している散策路について、全員で現地を確認し対策を話し合いました。

グループ活動では、一年間の活動のまとめと次年度の計画について話し合い、植栽や現地調査などのフィールドワークを行いました。

第67回 プログラム

1. 前回（66回）の確認
2. 平成23年度のスケジュールについて
3. 現地確認
4. グループ活動

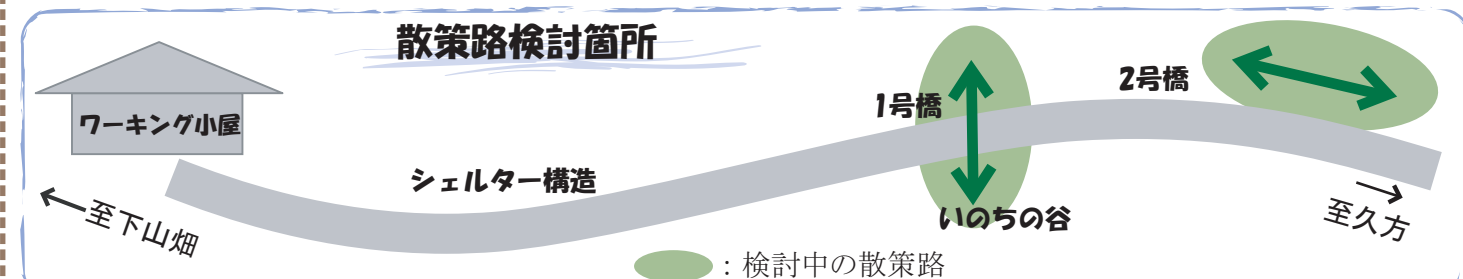
◇ 現地確認

散策路のあり方について、これまでも意見を出し合ったり、グループ活動で検討したりしてきましたが、合意に至らず、一度全員で現地の状況を確認しようということになりました。実際に現場で全員同時に確認することで、必要な対策が見えてきました。

散策路の利用と緑地の管理の両面に配慮するのは難しいね。



- ◇ 将来の形も踏まえて散策路の位置を検討していきましょう。
- ◇ 環境教育の観点も踏まえた案内看板なども考えていきましょう。
- ◇ まずは、施工ワーキングのメンバーから…ということで、工事用フェンスの出入口の位置を水みちに踏み込まない位置に変更しましょう。



◆ 平成23年度上半期の施工ワーキング開催予定をお知らせします！
7月10日（日）、9月4日（日）に開催します。